112 8月4日	打順	位置	打数	安打	本塁打	打点	盗塁	①	②	③	④
109 アスレチックス	1	指	4	0	0	0	0	三振	左飛	右飛	三振

※□数字はドジャース試合数、●数字は大谷の出場試合数

大谷2三振もドジャースカード勝ち越し

アスレチックス対ドジャース　7回表ドジャース1死、三振に倒れる大谷（撮影・横山健太）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	安	四球	死球
ドジャース	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	6	5	0
アスレチックス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	6	0

◆4日（日本時間5日）・オークランドコロシアム

●ベシア2勝3敗　Ⓢパンダー1S　●ヒド2勝3敗

	安打	四球	死球
	2	0	1
	1	0	1
	0	0	0
	1	2	0
	0	1	0
	0	0	0
	0	0	0

本ルーカー㉘（ア）

Ohtani 2024 Every Game Pickup Today

ドジャース大谷翔平投手（30）はアスレチックス戦に「1番DH」で先発出場し、4打数無安打だった。敵地とはいえ、同球場は18年3月29日、同メジャーデビュー戦に「8番DH」でスタメン出場し、初打席の初球に初安打。4月1日には初登板で初勝利を挙げた思い出深い場所だった。28年にラスベガスへ移転するアスレチックスは、来季から3年間、3Aの本拠地でもある同州サクラメントをホームにするため、大谷にとって同地では最後のプレー機会だったが快音は聞かれず、3試合ぶりの無安打だった。